

P新人賞2016を受賞した、インドネシアの
伝統的影絵芝居を軸とした新感覚舞台作品が名古屋再上陸！

時空を超え 現実と異界が混じり合う
幻想的な世界を体験できる新しい影絵劇作品



新作影絵芝居

Amo

原案：謡曲「海人」

写真撮影：奥祐司

愛知人形劇センター Presents
P新人賞2016受賞記念公演

影の色彩ワヤンプロジェクト



2018年2月4日(日)

前売 2,100円 / 当日 2,400円

損保ジャパン日本興亜

開場 13:30 開演 14:00

人形劇場ひまわりホール

◆主催：特定非営利活動法人愛知人形劇センター ◆協賛：損保ジャパン日本興亜株式会社

愛知人形劇センター Presents P 新人賞 2016 受賞記念公演

影の色彩ワヤンプロジェクト

新作影絵芝居

Amo

原案：謡曲「海人」

母と子の時空を超えた

邂逅と鎮魂のものがたり

出演：アナント・ウィチャクソノ（影絵人形遣い）、月原豊、小川雅美
 演奏：Tidak Apa Apa、ナリモ
 照明：宮向隆
 音響：清水聖一
 脚本：藤村美千穂、影の色彩ワヤンプロジェクト
 美術：岩井美佳
 映像：岩井美佳、アナント・ウィチャクソノ
 音楽：西田有里
 衣装：青木正子
 舞台美術協力：渡辺秀亮
 撮影：奥祐司
 主催：特定非営利活動法人愛知人形劇センター
 協賛：損保ジャパン日本興亜株式会社

多層的なインスタレーションの中、
 映像や照明により浮かび上がる影絵、
 俳優の身体、音楽によって描かれる
 影の色彩ワヤンプロジェクトの新作。
 インドネシアのワヤンという芸能は
 古くから魔除けや祖先の霊への祈りのために演じられ、
 観客はその開かれた上演空間の中で
 目には見えないものの存在を鮮烈に感じることができました。
 影の色彩ワヤンプロジェクトは今回、同じく異界の存在との
 邂逅を描いてきた能の演目から着想を得て、
 時空を超え現実と異界が混じり合う
 幻想的な世界を体験できる新しい影絵劇作品に取り組みます。

影の色彩ワヤンプロジェクト



インドネシア・ジャワの伝統的影絵芝居をベースに、インスタレーション、映像、音楽、演劇など異なる表現が融合した「未分化の」新しい影絵の世界を作ることを目指しています。
 古来、音楽、美術、照明、演劇、踊りなどは分化されておらず、自然崇拝や先祖の魂と触れる為の儀式として伝えられてきました。そうしたものを忘れつつあると言われていた我々現代人でも、「根源的な何か」と交流することで心が震えることを知っています。影と実体が共存する舞台の中で、そのような感覚を少しでも思い出すことができるような場にできればと願っています。
 舞台作品の上演の他、各地域の方々とのコミュニケーションを重視したワークショップにも力を入れています。

P

P 新人賞とは…

P 新人賞の「P」は、人形劇(Puppet)のP、オブジェ+身体によるパフォーマンス(Performance)のP。

人形劇ジャンルの明日を担う斬新な才能を発掘するために愛知人形劇センターが開催している舞台芸術のコンクールです。

今年度もP新人賞2018最終選考上演会が、2月17日・18日(土・日)に損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホールで開催されます。

2018年2月4日(日)

開場13:30 開演14:00

前売 2,100円 / 当日 2,400円

◆お申込・お問合せ ※なるべくメールにてお願いいたします。

愛知人形劇センター (平日10:00~18:00)

TEL : 052-212-7229

FAX : 052-212-7309

E-Mail : mail@aichi-puppet.net

損保ジャパン日本興亜 人形劇場ひまわりホール

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-21 損保ジャパン日本興亜名古屋ビル 19F



名古屋市営地下鉄「久屋大通駅」西改札①番出口より徒歩3分。
 駐車場はございません。公共交通機関もしくは最寄のコインパーキングをご利用下さい。